

(1) 竣工せる舞鶴橋の正面全景。

舞鶴橋架橋工事

北海道廳札幌治水事務所長

保原元二

1. 位置

北海道準地方費道角田恵庭線を横斷する千歳川に架橋す（本年度行はれた大演習中心部に位置す）

2. 地質

右岸橋臺は軟質粘土、他は火山灰。

3. 上部構造

中央徑間 42m3 ランガー・ガーター鋼橋
 兩側徑間 各12m12 鐵筋混凝土丁型橋
 厚さ 18cm の鐵筋混凝土床版の上に厚さ
 3cm の瀝青乳劑鋪裝をなす。

4. 下部構造

橋臺 杭打基礎上に扶壁式鐵筋混凝土構造

橋脚 杭打基礎上に鐵筋混凝土構造

5. 工費

總工費 116,980圓

下部工事費 70,630圓

上部工事費 46,350圓

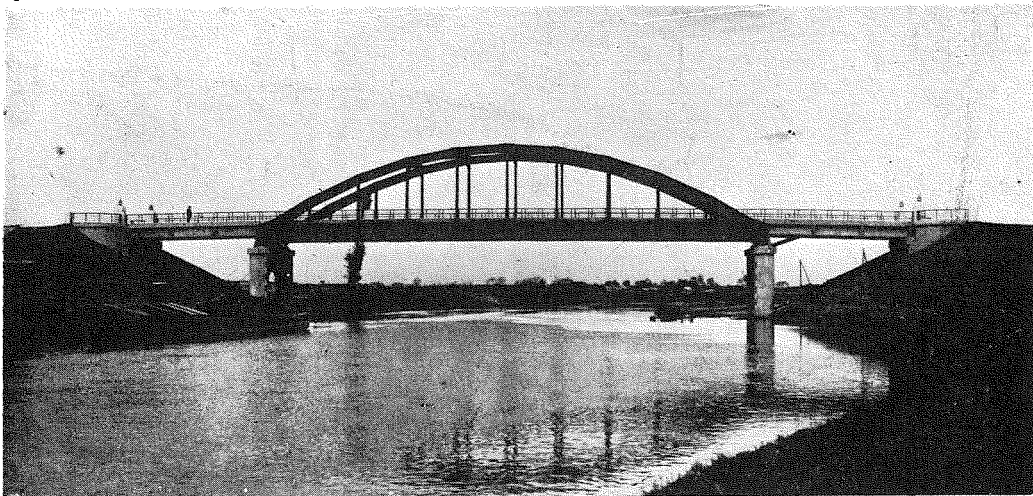
6. 工期

昭和11年4月——同年9月

7. 工事

鋼橋製作並架設工事、櫻田機械製造所

下部工事並上部一般工事、札幌治水事務所直營



(2) 竣工せる舞鶴橋の側面全景。

(3) 腐朽甚だしき舊橋梁。

